

助任ワンダーランド (LEDイルミネーション)点灯式

平成25年12月9日、常三島キャンパスの助任の丘で、「助任ワンダーランド(LEDイルミネーション)点灯式」を開催しました。LEDイルミネーションは、徳島大学が地域社会との連携を深めるため、学生、教職員だけでなく、地域の方々も参加できる総合イベントとして実施しているもので、公益財団法人とくしま産業振興機構による「光の八十八ヶ所」に認定されています。

点灯式では、参加した約200名がカウンタドダウンを行い、LEDイルミネーションが点灯されました。今回のLEDイルミネーションは、助任の丘からシンボルロード、工学部時計台までを学生や教職員がデザインしたLEDの光で彩り、音や人の動きに反応して発光するもの、映像が



「An underwater hill (水面下の丘)」助任川の水中から見た風景のイメージ



「ヒカリノ Wall painting」人の動きに反応して映像が変化

変化するものなど、見る人が参加しながら楽しめる工夫が凝らされていました。

マレーシアのマラッカ技術大学の工学系学部長一行が本学を表敬訪問

平成25年12月17日、マレーシアのマラッカ技術大学の工学系学部長一行が本学を表敬訪問しました。マラッカ技術大学は工学部と部局間協定を締結し、これまで研究交流や留学生交流を行ってきました。今回の訪問は、本学の視察と留学生交流の推進を目的に行われました。

訪問団の1人であるBIN SALLEH製造工学学部長は本学工学研究科で学び、修士の学位を取得しました。その後、イギリスで博士の学位を取得し、現在はマラッカ技術大学で教育研究を行いながら、本学への留学生派遣の支援をされています。

平成26年4月には、マラッカ技術大学から、大学院先端技術科学教育部のダブルディグリープログ



マラッカ技術大学工学系学部長一行と本学関係者ら

ラムへの留学生受け入れが決まり、本学との関係は益々強化されていく予定です。

第42回徳島大学駅伝大会

平成26年1月25日、徳島中央公園にて第42回徳島大学駅伝大会を開催しました。本大会は学生及び教職員との相互の親睦を深め、体力・気力の向上を図ることを目的に、徳島大学体育団体連合会と徳

競技終了後は優勝チームに優勝杯と副賞、成績上位チームに副賞、応援頑張ったで賞等の特別賞が各チームに授与されました。

平成25年度康楽賞贈与式

平成25年度の康楽賞受賞者(教員12名、学生48名(うち学術研究関係24名、奨学生24名))が決定し、平成26年1月28日、長井記念ホールにおいて贈与式を開催しました。康楽賞は、公益財団法人康楽会より、本学の教員でその研究に成果のあった者及び本学の学生で学業成績等が優秀である者に対し、賞状及び賞金が贈られるもので、昭和26年に創設され、今回で63回目

(男子)
優勝：ランチタイムランナーズA
2位：城山防衛隊
3位：陸部1年

(女子)
優勝：陸上部A
2位：女子ラククロス部
3位：陸上部B



いざ、スタート!



受賞者と大学関係者ら

平成26年1月31日、ホテルクレメント徳島にて、四国産学官連携イノベーション共同推進機構キックオフシンポジウムを開催しました。四国産学官連携イノベーション共同推進機構は、「四国5大学連携による知のプラットフォーム形成事業」(文部科学省国立大学改革強化推進補助金)の3つの事業の1つとして平成25年10月に発足しました。本機構は、四国内の5国立大学が連携してそれぞれの大学で創出された知的財産を集積し、効率よく産業界へ橋渡しすることにより、研究活動の活性化と地域社会の発展に寄与することを目的としています。

四国産学官連携イノベーション共同推進機構キックオフシンポジウム

贈与式では、受賞者一人一人に香川学長から賞状の授与、公益財団法人康楽会よりご臨席いただいた野田理事から賞金が授与されました。また、受賞者を代表して大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部 邵迎建 教授より公益財団法人康楽会に対して謝辞が述べられました。

キックオフシンポジウムには、

本学と香川大学、愛媛大学、高知大学、鳴門教育大学の5大学の学長らが出席し、今後の連携を確認しました。また、文部科学省から板東久美子審議官をお迎えして「成長のエンジンとなる大学」と題しての特別講演、大塚製薬株式会社薬事部 檜山隆司氏、株式会社東京大学 TLO 代表取締役社長 山本貴史氏による基調講演も行われ、出席した約130名の企業関係者、官公庁関係者、大学関係者らは、熱心に耳を傾けていました。



5国立大学で連携

インド総領事 Aseem Mahajan 氏が本学を表敬訪問

平成26年2月26日、大阪インド総領事館の Aseem Mahajan 総領



左から Aseem Mahajan 総領事、香川学長、高石理事、野地理事

事が本学を表敬訪問しました。今回の訪問は、インドの大学と交流協定を締結する等、インドとの交流を積極的に行っている本学と、更に関係を深めるために行われました。

Aseem Mahajan 総領事からは、インドの現状として、人口の半分が25歳以下で若いこと、その人々に教育と仕事を与えることは大きな課題であるが、それ故の大きな可能性があることの説明がありました。また、インドで糖尿病が大きな問題であることが徳島の現状と共通するため、この分野の共同研究についても意欲を示されました。

特に若い世代の交流に、本学も協力していくことを約束しました。

読者の言葉

文字の大きさを大きくしてほしい。

【回答】

文字の大きさについてはこれまでご指摘をいただいておりますが、一部は大きくするように改良してまいりました。しかしながら、各記事については専門的であり、各記事についてのご指摘をいただくこともあり、わかりやすく説明するために字数が増え、結果、小さな文字でページに収めているのが現状です。

今後、各記事の内容を整理して文字量を少なくする、レイアウトを工夫するなどし、全体的に文字を大きくすることについても検討いたします。

第10回徳島大学国際展開推進シンポジウム「母国で振り返る私の徳島大学留学生時代」

平成26年3月6日、阿波観光ホテルにて、第10回徳島大学国際展開推進シンポジウム「母国で振り返る私の徳島大学留学生時代」を開催しました。国際連携戦略室と国際センターの企画による本シンポジウムは、徳島大学留学後に母国で活躍されている方々をお招きし、講演いただくものです。

今回は、中国、韓国、インドネシア、マレーシアの4人の元留学生に、徳島での生活、留学時代の研究、現在の仕事等についてお話しいただきました。今回来日した4人は、すべて母国で大学の教員として勤務しています。研究の第一線で活躍するのみならず、母国の学生に日本への留学を指導する立場になっている元留学生もおり、研究と教育の両面から本学の国際化を支える人となってくれることが期待されます。

講演終了後には本学のグローバル

化についてパネルディスカッションが行われました。意見は様々ありましたが、どの元留学生からも、徳島大学を大切に思い、母校の未来を真剣に考える姿勢が感じられました。

最後に、香川学長から4人の元留学生に対し、感謝状と記念品が贈呈されました。



パネルディスカッションの様子

平成25年度徳島大学学長表彰授与式

平成26年3月10日、徳島大学新蔵本部事務局において、平成25

年度徳島大学学長表彰授与式を行いました。徳島大学学長表彰は、学業成績、研究、課外活動及び社会活動において、優秀な成績又は成果を修めた学生又は高い評価を受けた学生や団体を表彰するものです。

当日は、受賞した37名の学生と8つの団体の代表者のうち、34名が授与式に出席し、香川学長から一人一人に表彰状と副賞が授与されました。授与後、香川学長からは「これからも研鑽を続け、いっそう上を目指してください」との励ましの言葉がありました。受賞者を代表して総合科学教育部博士前期課程2年の坂口由貴子さんからは「今後も徳島大学の名に恥じぬよう精進します」との謝辞がありました。



学長表彰を受けた皆さんと大学関係者

医学部白衣授与・Student Doctor 認定証授与式

平成26年3月13日、大塚講堂にて、医学部白衣授与・Student Doctor 認定証授与式を行いました。本授与式は、約1年間の病院での臨床実習を行う医学部医学科生に、医療の現場に入る自覚を持ってもらうこと、医学部と病院が臨床実習を支援することを目的として行われています。今回の授与式では、97人の学生に白衣とStudent Doctor 認定証が授与されました。

授与式では、苛原医学部長から「メディカルスタッフとのチームワークを大切にし、医師としての自覚を持って実習に励んでください」との励ましの言葉がありました。学生を代表して小林まりやさんが宣誓を行い、岩橋祥子さんに続いて、学生一人一人に認定証と白衣が授与されました。



認定証の授与



ガレリア新蔵 NEWS

第7回特別展

「江戸時代後期に出版された

世界図と日本図」

平成25年12月3日(火)～平成26年2月21日(金)

第8回特別展

「徳島大学 福島支援プロジェクト

ふくしまとくしまともに歩もう」

平成26年3月7日(金)～4月25日(金)

徳島大学附属図書館には、徳島藩主旧蔵の伊能図や阿波・淡路国絵図をはじめ、200点余りの古地図・絵図コレクションが所蔵されています。第7回特別展では、そのコレクションの中から特に江戸時代後期に出版された世界図と日本図、半球図や天文図などを中心に展示しました。展示期間中は、総合科学部長で地理学専門の平井松午教授による展示解説のほか、「江戸時代の世界図と日本海の呼称」という演題で国立歴史民俗博物館の青山宏夫教授の講演会も開催しました。「江戸時代におけるグローバル化」の一端に触れることができました。

第8回の特別展は、福島原発事故以来、徳島大学が福島県白河市

と協定を結んで活動している復興支援の報告展示を行っています。昨年度に引き続いての2回目の展示会ですが、徳島大学支援グループの支援活動の成果が実って、一日も早い復興を願っています。



青山宏夫教授による講演会



身近なところでNICHIAの製品は活躍しています



日亜化学工業株式会社
徳島県阿南市上中町岡491番地
TEL:0884-22-2311
<http://www.nichia.co.jp/jp/recruit/expert.html>



ホテルならではの上質な空間と、行き届いたサービス。
全ての客室・レストラン・宴会場など、全面リニューアルオープンしました！



★詳しくはHPにて <http://www.hotelclement.co.jp>

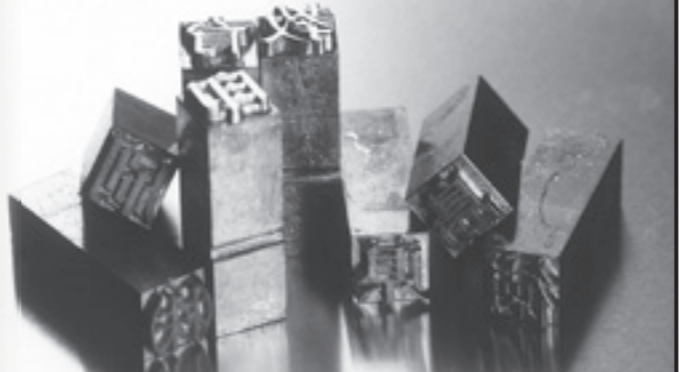
JR徳島駅
直結ホテル

ホテルクレメント徳島
〒770-0831 徳島市寺島本町西1-61
TEL.088-656-3111

活字の時代から変わらないものがあります。
気持ちを伝える、心を伝える、夢を伝える。
私たちは、そんな文字を大切にします。

徳島県教育印刷株式会社

印刷のご用命は
〒770-0873 徳島市東沖洲2丁目1-13
TEL 088-664-6776 FAX 088-664-6775
URL <http://kyouiku-insatsu.co.jp> Email: tki@basil.ocn.ne.jp



観光庁長官登録旅行業第284号 国際航空運送協会公認

株式会社 エアトラベル徳島

ホームページ [エアトラベル徳島](#) 検索

本社
〒770-0847 徳島市幸町1丁目6 (新聞放送会館別館1階) ☎(088)625-5551
アミコ営業所
〒770-0834 徳島市元町1丁目24番地(アミコビル1階) ☎(088)621-4341
備前営業所
〒772-0012 鳴門市撫養町小桑島字前浜28番地の3 ☎(088)685-3151

便利さのその先へ...
安心を乗せて走ります。

ビジネス 観光、海外...旅行のことなら
ワーブ徳島支店 [Tel.088-623-0542](tel:088-623-0542)